

# FDR-810 取り付けガイド



# 目次

- ・「事前準備」「本体の組み立て」は、取り付け前に事前に事務所等で行える作業です。  
(ただし、日時設定は、電源を入れる時間を想定して設定するか、現地で設定する必要があります。)

## 事前準備 (全 3 ページ)

事前にご用意いただくもの .....	1
専用ソフトのインストール .....	1
SD カードのセットアップ .....	2

## 本体の組み立て (全 3 ページ)

事前にご用意いただくもの .....	1
本体に各ケーブルを接続する .....	1
保護カバーを取り付ける .....	2
本体を取り付ける .....	3

## カメラの取り付け (全 3 ページ)

防水周囲カメラを取り付ける .....	1
オプション防水周囲カメラを取り付ける .....	3
オプションサブカメラを取り付ける .....	3

## センサーの取り付け (全 1 ページ)

センサユニットを取り付ける .....	1
---------------------	---

## 動作テスト (全 4 ページ)

本機で撮影する .....	1
映像の確認をする .....	2
専用ソフトの使い方 .....	3

本機は SD カードの設定を読み込み、動作します。下記の手順で SD カードに本機の設定を保存してください。

OS : Microsoft Windows 7 または 8  
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上  
メモリ : 2GB 以上  
DirectX9.0c 以降のバージョン

■ 画像処理機能を動作させる場合  
OS : Microsoft Windows 7 または 8  
CPU: Core i5 相当、3.0GHz 以上  
メモリ : 8GB 以上

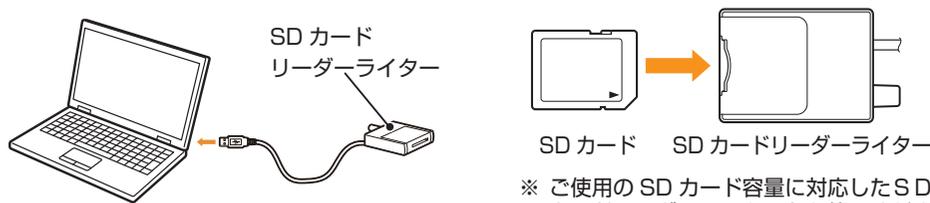
- ※ 誤って専用ソフトを削除した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生するファイルの種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 専用ソフトの画面サイズは 1024 × 768 ピクセル固定です。
- ※ コントロールパネル内のディスプレイの設定が「100%」になっていないと起動することができません。

## 事前にご用意いただくもの

- ノートパソコン（専用ソフトインストール用）

## 専用ソフトのインストール

1. SD カードリーダーライターをパソコンに接続し、付属品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する

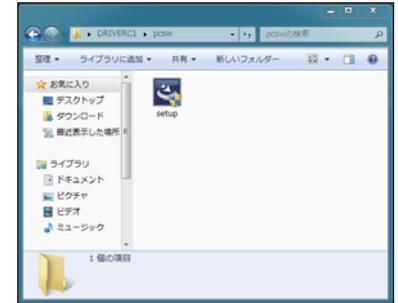


- ※ ご使用の SD カード容量に対応した SD カードリーダーライターをお使いください。データの破損や消失の可能性があります。

2. エクスプローラなどを起動し、「DRIVEREC1」と表示されているドライブを展開し、[pcsw] フォルダをダブルクリックする

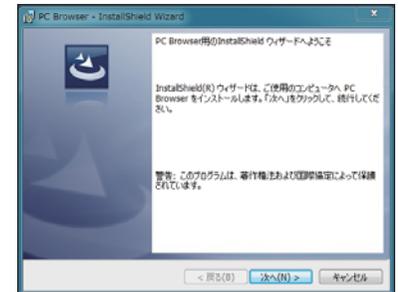


3. [setup.exe] をダブルクリックする



4. セットアップウィザードの開始

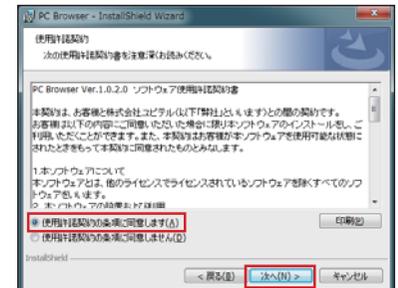
[次へ] をクリックします。



5. 使用許諾契約書に同意する

「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックを入れて、[次へ] をクリックします。

- ※ チェックを入れていない状態では、[次へ] をクリックすることができません。



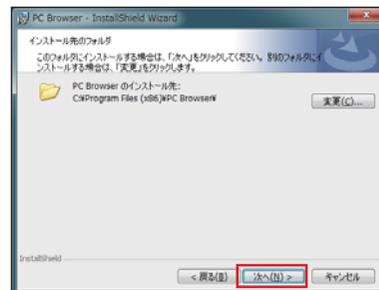
## 6. ユーザー情報を入力する

ユーザー情報を入力し、[次へ] をクリックします。



## 7. インストール先の指定

インストール先が表示されますので、変更しない場合は [次へ] をクリックし、変更する場合はインストール先を指定し [次へ] をクリックします。

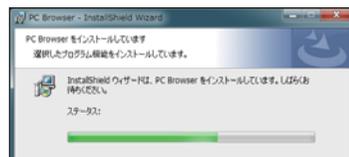


## 8. インストールの準備完了

[インストール] をクリックします。

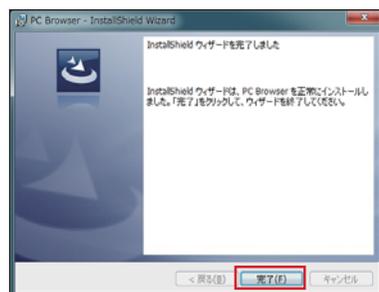


※ インストール画面



## 9. インストールの完了

[完了] をクリックします。



## SD カードのセットアップ

### 1. デスクトップの [PC Browser] のショートカットアイコンをダブルクリックする

#### • 専用ソフトが起動しない場合

「DirectX の初期化に失敗しました」、「d3d9.dll がありません」、「xxx.dll が見つからなかった・・・」といったエラーに対処するには「DirectX Runtime」のアップデートが必要になります。下記手順から DirectX のインストールを行ってください。  
「DirectX エンドユーザーランタイム」で検索  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=35&>  
上記サイトのダウンロードボタンからダウンロードおよびインストールを行ってください。



※ ダウンロードサイトのデザインや URL 等は、メーカーの都合により変更されることがあります。

### 2. ファイルメニューの [ツール] → [機種選択] から [FDR-810] を選択する

※ 間違った機種を選択した場合、本機は正常に動作しませんので、確認して選択してください。



### 3. ファイルメニューの [ツール] → [記録設定] を選択する



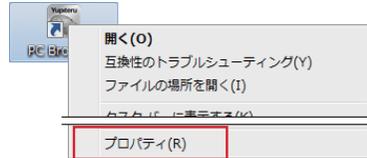
#### 4. [DRIVEREC1] を選択し、[OK] をクリックする



#### ■ SD カードのファイルを専用ソフトで読み込めない場合

「実行ユーザーの権限等を確認してください」とメッセージが出た場合は、専用ソフトのプログラムファイル「PC Browser.exe」を右クリックしてプロパティを出し「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れて専用ソフトを立ち上げてください。

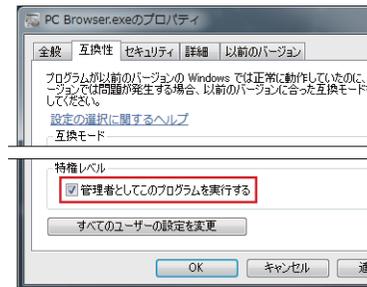
- ① 「PC Browser」のショートカットアイコンを右クリックして、メニューのプロパティをクリックする



- ② 作業フォルダで「PC Browser.exe」の場所を確認する



- ③ 「PC Browser.exe」を右クリックして、プロパティの「互換性」タブをクリックし、「特権レベル」の「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れて、OK をクリックする



- ④ 再度、「SD カードのセットアップ」の手順 1 から作業を行ってください。

#### 5. [ 設置角度検出を実行 ] と日時設定の [ 設定する ] に ✓ を入れ、日時を設定する

※ 日時設定は現時刻ではなく、次に本体を電源 ON する日付や時刻を設定してください。



#### 6. サブカメラを接続する場合は、[サブカメラ有効 / 無効] で [有効] を選択する

初期設定から変更したい項目があれば、取扱説明書を参照して変更してください。

※ 2 カメラ接続時、2 つとも解像度が 1080P HD、録画コマ数が 30 コマ / 秒に設定すると、録画方法で [常時+イベント] を設定することはできません。  
※ サブカメラの解像度の設定は、メインカメラの解像度の設定を超えることはできません。



#### 7. すべての設定が終了したら、[SD カードへ保存] をクリックする



#### 8. パソコンの SD カードドライブを右クリックして [取り出し] をクリックする

パソコンから SD カードを取り出してください。

※ 安全な取り出しの手順を行わないと SD カードのデータが破損する可能性が高くなりますので、必ず行ってください。



これでこの作業は終了です。

本体組み立ては、フォークリフトに取り付ける前に事務所等で行うことができます。

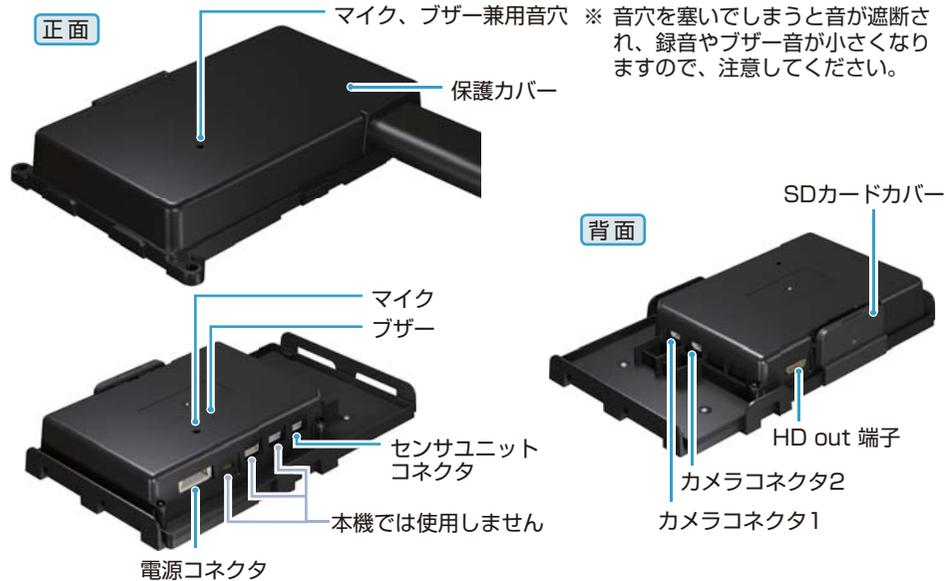
## 事前にご用意いただくもの

### 防水用テープ

#### ■ 必要に応じて準備してください

- 強力両面テープ、タイラップ、固定用ネジ（同梱のネジで難しい場合）
- ギボシ端子、テスター（アクセサリ、アース配線の場所がわからない場合）

## 本体に各ケーブルを接続する



### 1. ゴムスペーサーを取り外し、本体カバーのチューブに本体に接続するすべてのケーブルを通す

チューブが柔らかいため、細いケーブルから通す方が作業しやすいです。

① 電源ケーブル ② センサーケーブル ③ カメラケーブル

※ 別売品のカメラを取り付ける場合は、別売品のケーブルも通します。

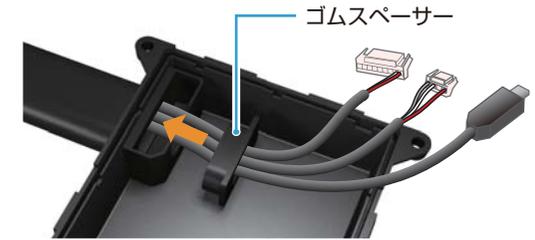
※ チューブは取り外すことはできません。



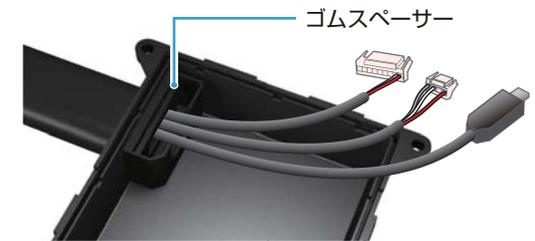
### 2. ケーブルをゴムスペーサーに通し、ゴムスペーサーをチューブにはめ込む

※ ゴムスペーサーには方向性があります。はめ込みにくい場合は、無理にはめ込まず 180° 回転させてはめ込んでください。

※ ゴムスペーサーは、チューブにねじれ等の力がかったときに、チューブが保護カバーからはがれないよう保護する部品です。ゴムスペーサーを取り付けない場合、チューブが保護カバーからはがれたり、切れたりする恐れがあります。必ず、取り付けてください。



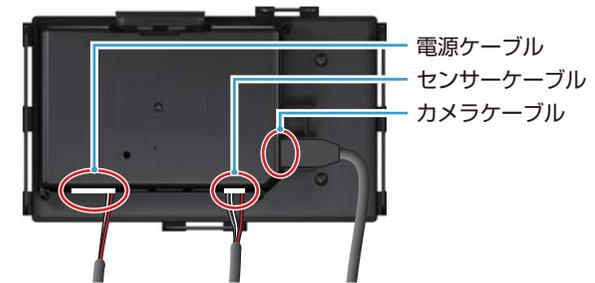
#### ■ ゴムスペーサー取り付け時



### 3. 各ケーブルを本体に接続する

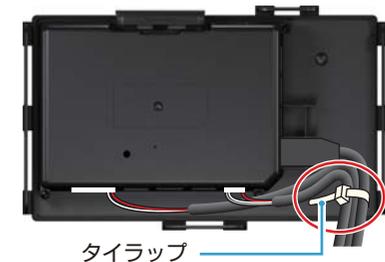
※ 付属の防水周囲カメラに接続するカメラケーブルは、カメラコネクタ1に接続してください。

※ サブカメラを接続する場合は、カメラコネクタ2に接続してください。



### 4. ケーブルをタイラップで束ねる

※ ケーブルがたるんでいると、保護カバー取り付け時に挟む恐れがあるので、タイラップで束ねるときは、ケーブルをやや張り気味にして固定してください。



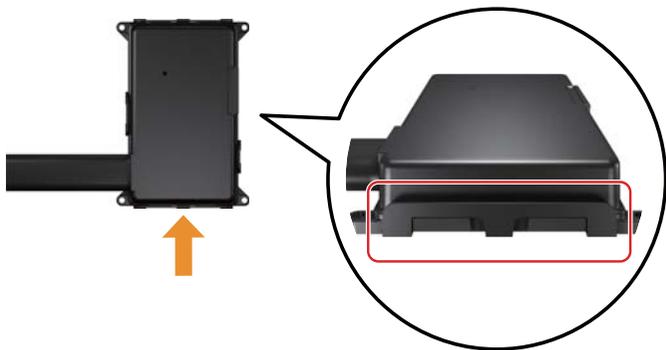
# 保護カバーを取り付ける

保護カバーの取り付けは、四つの辺を時計回りに順番にはめていきます。

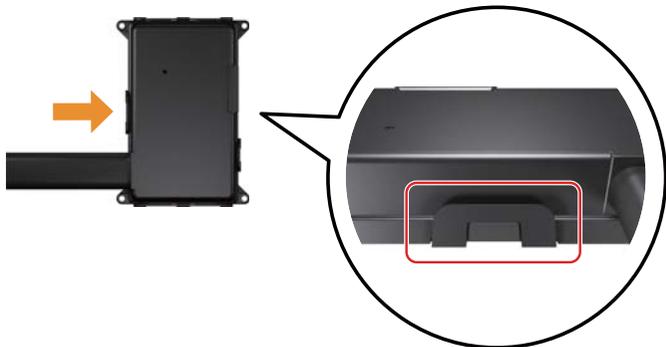
※ ツメに無理な力をかけると、破損する恐れがあります。  
保護カバーの取り付け時は十分注意してください。



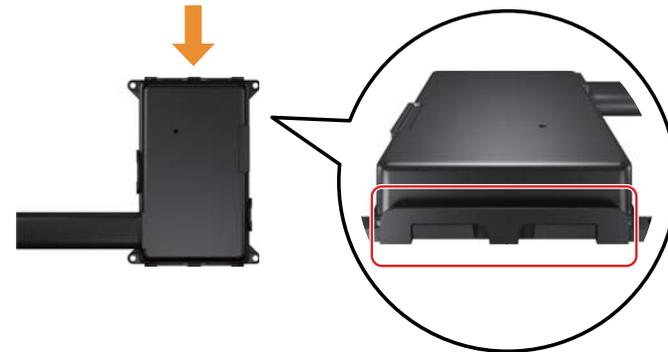
## 1. 下図の赤枠部分をはめる



## 2. ケーブルを挟まないようにケーブルを少し引っ張りながら下図の赤枠部分をはめる

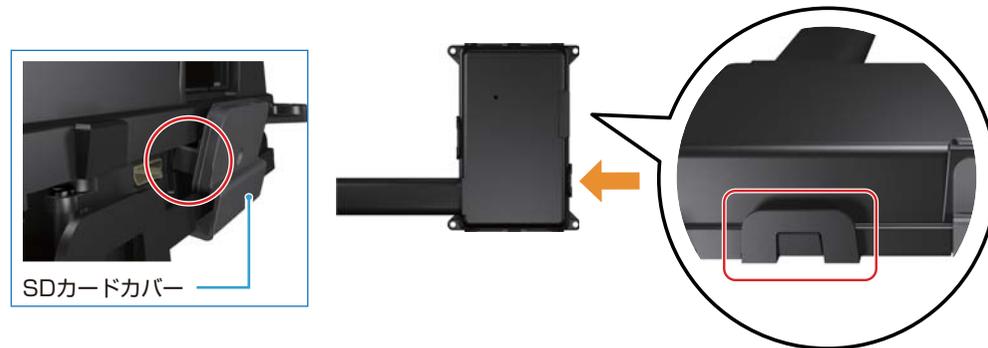


## 3. 下図の赤枠部分をはめる



## 4. 下図の赤枠部分をはめる

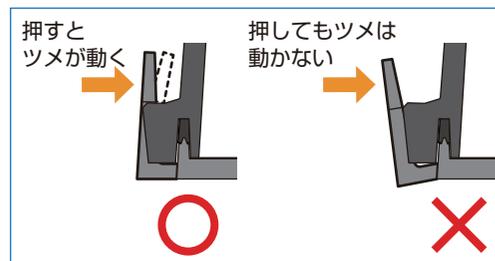
※ SD カードカバーを挟まないように注意してください。



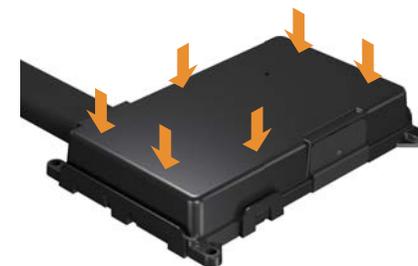
## 5. 保護カバー上部の平らな面を押し、ツメ（6箇所）を確実にロックする

※ ツメの浮きが無いように注意してください。ツメが浮いている場合は、保護カバーを上から押して確実にロックしてください。

### ■ ロックの確認



ツメを押しても動かない場合は、ロックが不完全です。保護ケースの上部を押して確実にロックしてください。



## 6. SD カードカバーを閉じる

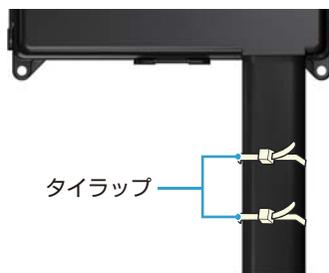


※ 上図の赤線部を強く押してSDカードカバーが保護カバーより飛び出した状態にならないようにしてください。



## 7. 保護カバーのチューブとケーブルをタイラップで固定する

※ チューブの中央あたりから先端にかけて2～3箇所固定してください。



## 8. チューブの先端から水が入らないように防水テープ等で処理する



## 本体を取り付ける

使用するケーブルをすべて本体に接続してから取り付けを行ってください。

### 取り付けの注意

- ・ 万一脱落すると危険です。ブレーキペダルやアクセルペダルの上には、絶対に設置しないでください。
- ・ 市販品の両面テープなどを使用する場合は、必ず水平な面の上に設置してください。
- ・ 本機は防水仕様となっていますが、ケーブルを伝って雨などが侵入する恐れがあるため、保護カバーのチューブは下向きにするなど、水が入らない方向で取り付けてください。また、水がかかる恐れがあるところに取り付ける場合は、保護カバーのチューブの端をテープなどで巻いて、水の浸入を防いでください。
- ・ 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ ルームミラー等の操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・ 車両の操作や動作の妨げにならない場所に取り付けしてください。
- ・ 本機の近くにGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・ 密閉された場所など温度が上がりやすい位置への取り付けはしないでください。
- ・ 取り付け前に、取り付け位置でケーブルなどが接続できる位置が確認してから行ってください。

#### ■ 本体設置例 1



#### ■ 本体設置例 2



#### ■ 例：運転席のシート下に取り付ける場合

### 1. 本体を付属品の本体取り付け用ネジ (M4 × 25mm)・ワッシャー・ナットで固定する

※ 本体にはマイクが内蔵されているため、密閉された場所などへ設置すると、周囲の音が録音できない場合があります。



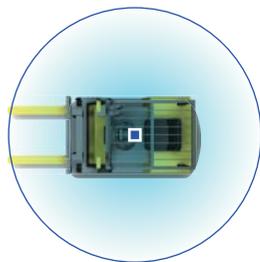
※ 取り付ける場所に関わらず、チューブは必ず下向きにしてください。チューブのすき間から水が浸入する恐れがあり、故障の原因となります。

## カメラの撮影範囲

- ① 付属品 防水周囲カメラ
- ② 別売品 オプションサブカメラ (OP-CM201WP)
- ③ 別売品 オプション防水周囲カメラ (OP-CM360WP)

■ ① または ③ をヘッドガードの天井に下向きに取り付け

■ ① または ③ をヘッドガードの柱または天井に前向きに取り付け



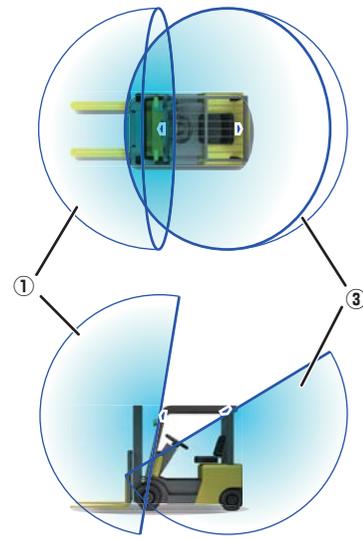
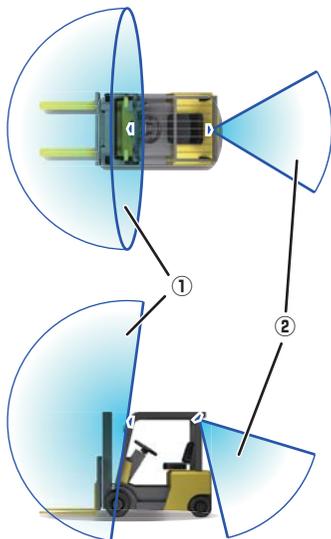
① または ③ のカメラひとつで、前後左右 360° 全周囲撮影できるので運転者が見ている方向に対しての状況が一目でわかります。全体を把握することで危険予知の想定ができ、重大な事故にならないための教育に使用することができます。

また、縦方向の状況がわかるので、フォークリフトの先の状況とフォークリフトの下の状況を確認することで、どのような危険が潜んでいるか検証することもできます。



■ ① をヘッドガードの天井に前向き、② を後ろ向きに取付

■ ① をヘッドガードの天井に前向き、③ を後ろ向きに取付



## 事前にご用意いただくもの

- + (プラス) ドライバー

## 防水周囲カメラを取り付ける

取り付け場所の角度に合わせてカメラの角度を自由に調整できます。

あらかじめ取り付け面の汚れや脂分をよく落とし、慎重に取り付け、車両外から貼り付け面にムラが無いことを確認してください。

※ カメラのレンズ部が本体より飛び出しています。落とすと破損する恐れがありますので、取り付け時の取り扱いに十分注意してください。防水周囲カメラには、保護シートが付けてあります。

※ レンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。

## ■ 例：ヘッドガードの天井に取り付ける場合

## 1. 防水周囲カメラのブラケットのネジを、市販品の+ (プラス) ドライバーで緩める

※ ブラケットのネジは、工場出荷時に緩めにしてあります。緩めなくても調整できる場合があります。

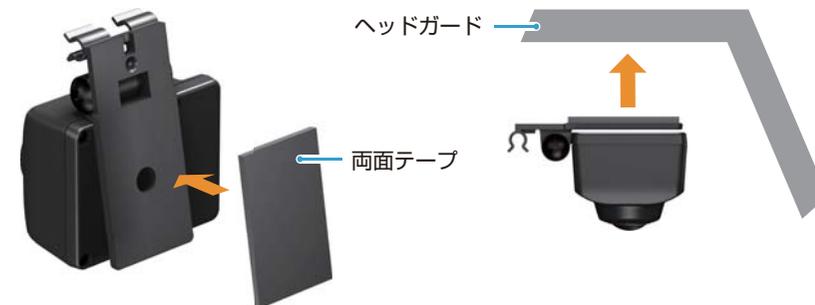


## 2. 防水周囲カメラのブラケットに付属品の両面テープを貼り付け、ヘッドガードに取り付ける

防水カメラケーブル (3m) が接続できる場所に取り付けてください。

※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。

※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。



### 3. レンズを撮影したい角度に向け、防水周囲カメラのブラケットのネジを市販品の+（プラス）ドライバーで締めて固定する



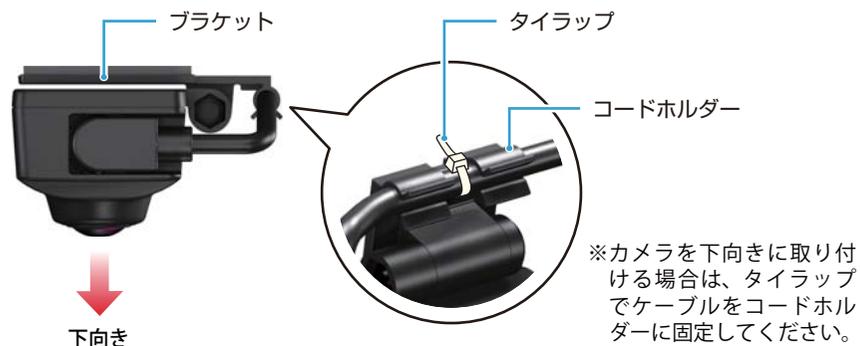
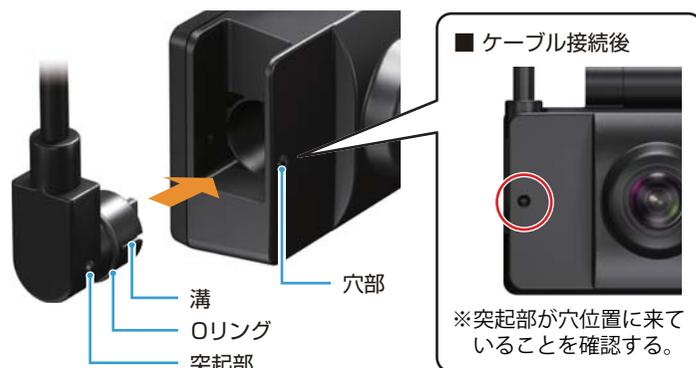
### 4. 防水カメラケーブルを挿入口へ挿し込み、ケーブルを収納する

カメラケーブルの溝と挿入口のリブを合わせ、下図の方向へ正しく入れてください。

※ 無理に誤った方向に入れた場合、防水カメラケーブルや防水周囲カメラの故障の原因となります。

※ Oリングがしっかりと挿入されていないと防塵 / 防水機能が損なわれてしまいます。

※ 本機は設定したカメラの接続状態を認識しているため、正しく接続されていないと、エラー音が鳴り録画が開始されません。



これでこの作業は終了です。

## オプション防水周囲カメラを取り付ける

オプション防水周囲カメラ（OP-CM360WP）は別売品となります。別途ご購入いただくことで、2カメラの同時記録が可能です。

- ※ サブカメラの設定を変更しないと撮影ができません。
- ※ サブカメラの設定を[無効]にした場合、オプション防水周囲カメラは取り外してください。
- ※ 別売品のオプションサブカメラ（OP-CM201WP）と同時使用はできません。

### 1. 防水周囲カメラと同様に取り付ける

## オプションサブカメラを取り付ける

オプションサブカメラ（OP-CM201WP）は別売品となります。別途ご購入いただくことで、2カメラの同時記録が可能です。

- ※ サブカメラの設定を変更しないと撮影ができません。
- ※ サブカメラの設定を[無効]にした場合、オプションサブカメラは取り外してください。
- ※ 別売品のオプション防水周囲カメラ（OP-CM360WP）と同時使用はできません。

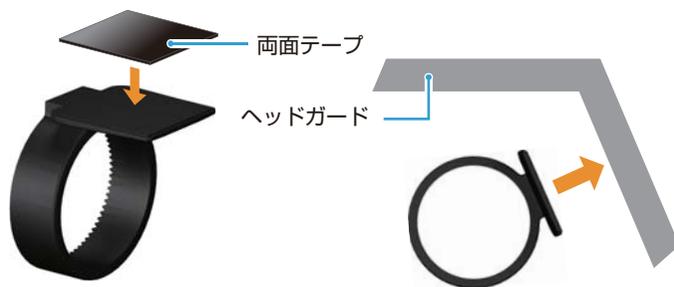
### 1. ナットを外し、オプションサブカメラからブラケットを取り外す



### 2. ブラケットに付属品の両面テープを貼り付け、ヘッドガードに取り付ける

ブラケットにオプションサブカメラを装着したときに、オプションサブカメラのケーブルが接続できる場所に接続してください。

- ※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24時間以上放置してください。
- ※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。



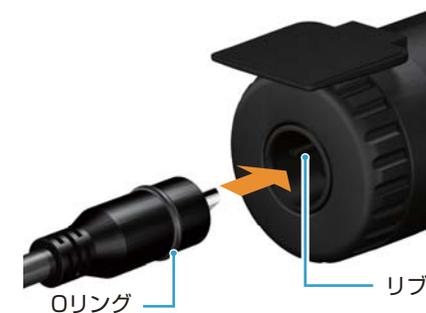
### 3. ブラケットに本体を装着し、レンズを撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する

- ※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。



### 4. カメラケーブルを、カメラケーブル挿入口へ挿し込む

- カメラケーブルの溝と、挿入口のリブを合わせ、下図の方向へ正しく入れてください。
- ※ 無理に誤った方向に入れた場合、カメラケーブルやメインカメラの故障の原因となります。
- ※ Oリングがしっかりと挿入されていないと防塵/防水機能が損なわれてしまいます。



これでこの作業は終了です。

## センサユニットを取り付ける

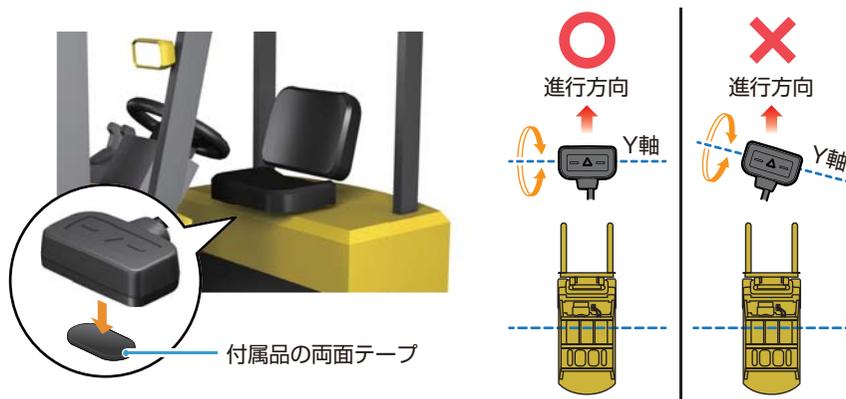
センサユニットを初めて取り付けたり、設置場所を変更した場合は設置角度検出を必ず行ってください。

- ※ 走行中の振動が伝わるフレーム部などに取り付けてください。
- ※ 手や足などが当たらない場所に取り付けてください。

### ■ 例：運転席のシート下に取り付ける場合

#### 1. センサーのマーク（▲）を車両の前方向に向け、運転席のシート下の金属部など車両の直接振動する場所に取り付ける

- ※ 車両とセンサーのY軸を合わせてください。Y軸があてれば、Y軸基準に約80°まで回転させても問題ありません。



これでこの作業は終了です。

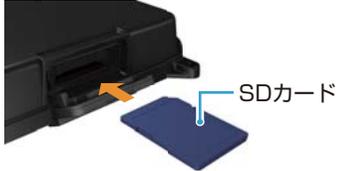
本機は SD カードの設定を読み込み、動作します。ご使用になる前に、必ず下記の手順で動作テストを行ってください。テストを行わない場合、正常に動作しないことがあります。

### ⚠ 注意

- ・SD カードの装着 / 取り出しは、車両のエンジンを OFF してから行ってください。
- ・SD カードは一方方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ・付属品の SD カードまたは別売品の SD カード以外使用しないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。

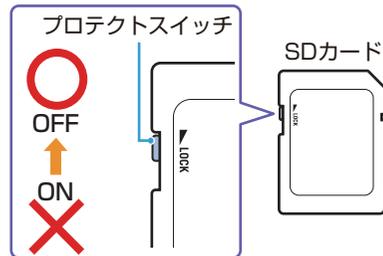
## 本機で撮影する

### 1. 設定済みの SD カードを挿入する

<p>① 車両のエンジンを OFF する</p> <p>エンジンを OFF してから 10 秒間待ちます。</p> <p>※ SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後 10 秒以上経ってから行ってください。</p>	<p>② SD カードカバーを開く</p> <p>矢印の方向に引いて開きます。</p>  <p>SDカードカバー</p>
<p>③ SD カードを挿入する</p> <p>SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。</p>  <p>SDカード</p>	<p>④ SD カードカバーを閉める</p> <p>※ 確実に閉まっていないと、本機の起動時にエラー音が鳴ります。</p> 

#### ■ SD プロテクトスイッチについて

SD カードには、プロテクト(書き込み禁止)機能が付いています。使用時には、必ずプロテクトスイッチを OFF にしてください。



#### ■ SD カードカバーについて

下図の赤線部を強く押して SD カードカバーが保護カバーより飛び出した状態にならないようにしてください。

※ SD カードカバーの開閉を認識するスイッチがあり、カバーが開まってないと録画が開始されません。



### 2. 車両のエンジンを ON する

本機に電源が供給されると、録画が開始されます。

※ 本体から『ピー』と鳴る場合は、SD カードの挿入を確認してください。

※ 設置角度検出を行いますので、平らな場所でエンジンを ON し、10 秒間車両を移動させないでください。

#### ■ エラーの症状と対処法

警告音	症状・対処法
『ピー』と鳴る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SD カードカバーがしっかり閉まっていない。しっかり SD カードカバーを閉めてください。</li> <li>・カメラコネクタ 1 にカメラが正しく接続されていない。(1 カメラ使用時) 防水周囲カメラを正しく接続してください。</li> <li>・SD カードが挿入されていない。付属品の SD カードまたは、別売品の SD カードを挿入してください。</li> </ul>
『ピーピーピー』と鳴る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付属品の SD カードのプロテクトスイッチが ON (書き込み禁止) になっている。車両のエンジンを OFF し、10 秒以上経ってから付属品の SD カードを抜き取り、プロテクトスイッチを OFF にしてから再度挿入してください。</li> <li>・本機専用以外の SD カードが挿入されている。車両のエンジンを OFF し、10 秒以上経ってから付属品の SD カードを抜き取り、付属品の SD カードもしくは別売品の SD カードを挿入してください。</li> </ul>
『ピピピピピ』と鳴る (断続音のため、『ブルブルブル』と聞こえる場合があります。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センサユニットが本体に接続されていない。センサユニットを本体に接続してください。</li> <li>※ 専用ソフトの設定が「G センサ記録：[無効]」、ジャイロセンサ記録：[無効] になっている場合、センサユニットが接続されていなくても警告音は鳴りません。</li> <li>・カメラコネクタ 1 または、カメラコネクタ 2 にカメラが正しく接続されていない。(2 カメラ併用時) 防水周囲カメラ、オプション周囲防水カメラまたは、オプションサブカメラを正しく接続してください。</li> <li>※ 専用ソフトの設定が「サブカメラ：[無効]」になっている場合、カメラコネクタ 2 にカメラが接続されていなくても警告音は鳴りません。</li> </ul>

### 3. 数分間映像を記録したら、車両のエンジンを OFF する

エンジンを OFF してから 10 秒間待ちます。

※ エンジンを OFF しても、しばらくは SD カードにデータの書き込みが行われています。SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後 10 秒以上経ってから行ってください。

## 4. 本体から SD カードを取り外す

エンジンを OFF にしてから 10 秒間待ちます。

※ エンジンを OFF にしても、しばらくは SD カードにデータの書き込みが行われています。  
SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後 10 秒以上経ってから行ってください。

### ① 車両のエンジンを OFF する

エンジンを OFF してから 10 秒間待ちます。

※ エンジンを OFF しても、しばらくは SD カードにデータの書き込みが行われています。  
SD カードの抜き差しは、エンジン OFF 後 10 秒以上経ってから行ってください。

### ② SD カードカバーを開く

矢印の方向に引いて開きます。



### ③ SD カードを押し込み、カードが飛び出してから引き抜く

※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

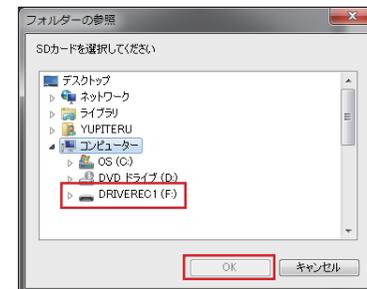


## 3. (フォルダ) をクリックする



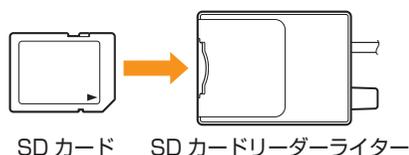
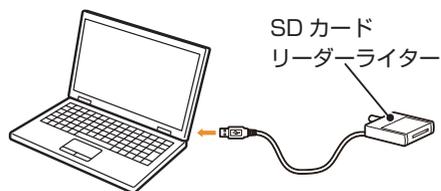
## 4. [DRIVEREC 1] を選択し、[OK] をクリックする

※ [ファイル] をクリックし [データフォルダを指定] から、  
[DRIVEREC 1] を選択しても同じ画面表示になります。



## 映像の確認をする

### 1. SD カードリーダーライターをパソコンに接続し、付属品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する

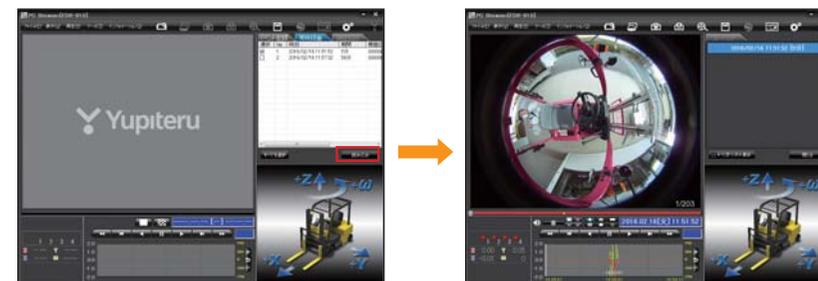


※ ご使用の SD カード容量に対応した SD カードリーダーライターをお使いください。データの破損や消失の可能性があります。

### 2. デスクトップの [PC Browser] のショートカットアイコンをダブルクリックする



### 5. 見たい録画データ名に ✓ を入れ、[読み込み] をクリックする



※ 複数のデータを選択できます。

※ [すべてを選択] をクリックすると、記録されているデータすべてに が表示されます。

※ LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。

• 3 ページ以降に専用ソフトの説明があります。

### 6. 映像を確認し必要に応じて、カメラ解像度やフレームレート、カメラ位置などを変更する

これでこの作業は終了です。

# 専用ソフトの使い方

## 画面説明



No.	表示名	表示の意味
①	メニューバー	フォルダを指定します。
		周囲カメラ表示を変更できます。
		静止画に変換します。
		印刷をします。
		動画変換します。
		データのバックアップをします。
		本機では使用しません。
		レポート表示します。
		記録設定の変更をします。
②	表示エリア	選択したデータの映像を表示します。
③	音量 / 表示切替ボタン	音量の調節 / 魚眼表示、拡大フラット表示、パノラマ表示、リング型表示、ドーム型表示の切替。 サブカメラ操作 (オプション防水周囲カメラ、オプションサブカメラ接続設定時)
④	汎用入力表示	増設信号の入力状態を表示します。 (外部トリガ / 汎用入力ケーブル接続時)
⑤	加速度表示	記録されている衝撃 (加速度) の値を、前後 (X 方向: 赤色)、左右 (Y 方向: 黄緑色)、上下 (Z 方向: 青色)、回転 ( $\omega$ 方向: 黄色) で表示します。
⑥	再生ボタン	再生や、早送りなどの操作を行います。
⑦	加速度センサーグラフ表示	加速度センサーグラフを表示します。
⑧	日付・時刻	映像を記録した日付と時間を表示します。
⑨	プレイリスト一覧	選択されているデータを表示します。

## 画面表示の変更

ボタンをクリックすると周囲カメラ表示方法選択画面が表示され、表示方法を選択することができます。また、表示切替ボタン( )をクリックすることでも表示方法を変更できます。表示方法の種類は 5 種類あります。進行方向の映像が見やすいのは、パノラマ表示です。周囲カメラ(360°)の正面(パノラマ表示で見えない部分)は魚眼表示か拡大フラット表示、前後を同時に見るにはリング型表示かドーム型表示を利用してください。

※ メニューバーから変更する場合は、[表示] → [周囲カメラ] から選択してください。

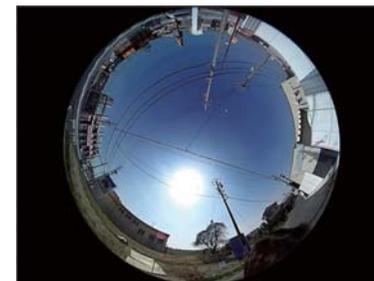
※ 周囲カメラの表示変更は、付属品の防水周囲カメラまたは、別売品のオプション防水周囲カメラ(OP-CM360WP)で撮影されたデータにのみ対応しており、オプションサブカメラ(OP-CM201WP)で撮影されたデータについては意図した通りの周囲カメラ表示はできません。

### ・周囲カメラ表示変更画面



### ・魚眼表示( )

録画した画像そのまま(魚眼状態)で表示します。



### ・拡大フラット表示( )

一部を拡大して平面状に表示します。



### ・パノラマ表示( )

水平 360 度方向を横長の一枚の画像で表示します。



### ・リング型表示( )

パノラマ画像をリング状の画像で表示します。



### ・ドーム型表示( )

ドーム状の画像で表示します。

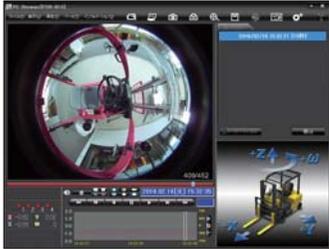


## ■ 1 画面表示 / 複数カメラ別画面表示

表示切替ボタン (  ) の  をクリックするたびに、1 画面表示と複数カメラ別画面表示を切り替えます。

[表示] → [画面表示] から [1 画面表示] [複数カメラ別画面表示] をクリックしても同様の動作となります。

※ サブカメラ (オプション防水周囲カメラ、オプションサブカメラ) で録画を行っていない場合、[複数カメラ別画面表示] は選択できません。



1 画面表示



複数カメラ別画面表示

## ■ 16 分割表示 / 複数カメラ表示

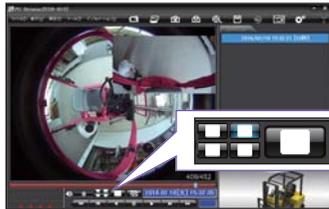
メニューバーの [表示] → [画面表示] から [16 分割表示] [複数カメラ表示] をクリックして画面表示を切り替えます。

複数カメラ表示にした場合、表示切替ボタン (※1) が変わります。  ボタンをクリックすると、「1 画面表示」と「複数カメラ表示」を切り替え、  ボタンをクリックするとサブカメラの再生場所を移動できます。

※ サブカメラ (オプション防水周囲カメラ、オプションサブカメラ) で録画を行っていない場合、[複数カメラ表示] は選択できません。



< 16 分割表示 >

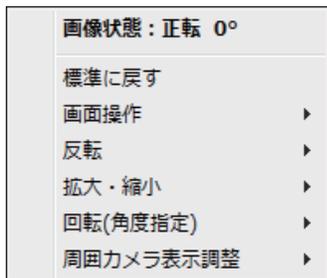


< 複数カメラ表示 >

※ 1

## ■ 画像表示エリアメニュー

マウスの右クリックで [画面表示エリアのメニュー] を表示します。



- ・画像状態  
画像の回転角度を表示します。
- ・標準に戻す  
拡大した画像や回転・反転した画像を初期表示に戻します。

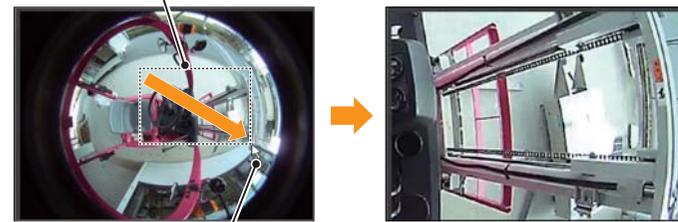
## ● 画面操作

画像の範囲拡大、移動、回転の操作ができます。

### < 範囲拡大 >

範囲拡大に  を入れ、範囲を指定することで、拡大表示します。  
マウスの左ボタンで拡大したい部分をドラッグします。

点線部分が範囲選択部分です。



マウスポインター

### < 移動 >

移動に  を入れ、拡大表示した画像の表示位置を移動します。  
マウスの左ボタンをドラッグし、表示させたい部分まで移動します。

※ 拡大表示していない場合、[画面移動] はできません。

### < 回転 >

回転に  を入れ、画像を回転します。  
マウスの左ボタンをドラッグし、回転します。

※ 表示を元に戻す場合は、右クリックで「画像表示エリアメニュー」を表示させ、[標準に戻す] を選択します。

## ● 反転

[左右反転] をクリックすると、画像を左右に反転します。

[上下反転] をクリックすると、画像を上下に反転します。

## ● 拡大・縮小

[拡大] をクリックすると、表示画像の中央を基準に画像を 200% 拡大します。

[縮小] をクリックすると、表示画面の中央を基準に画像を 50% 縮小します。

※ 画像の拡大・縮小は、マウスホイールでも行えます。

## ● 回転 (角度指定)

[時計回り] をクリックし、角度を入力すると画像が時計回りに回転します。

[反時計回り] をクリックし、角度を入力すると画像が反時計回りに回転します。

## ● 周囲カメラ表示調整

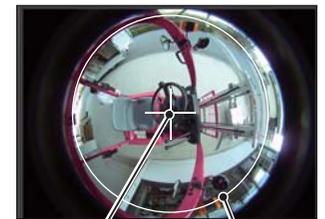
[標準に戻す] をクリックすると周囲カメラで表示する範囲の中心・大きさを初期値に戻します。

[移動] をクリックし、マウス左ボタンをドラッグして周囲カメラで表示する範囲の円の中心 (+) を変更します。

※ 円の範囲は変わりません

[大きさ] をクリックし、マウスの左ボタンをドラッグして周囲カメラで表示する円の範囲を変更します。

※ 円の中心は変わりません



中心

範囲